

平成29年度 琵琶湖総合保全市町交付金事業実績報告書

NO.1

13市6町 交付金総額 5,700千円 [単位:千円]

市町名	区分	事業名(プロジェクト名)	事業実施内容および実施成果等	実施期間	総事業費	事業費 (平成29年度)	交付金充当額	担当課
大津市	環境学習	大津こども環境人育成事業	「自然家族」事業では、環境活動ボランティアの協力を得て、親子・家族を対象とした参加で「里」の日や「びわ湖」の日などの自然体験活動を7回実施し、延べ331人が参加。参加者は、自然に学びながら楽しむことができて、自然環境に対する気づきと関心を深めた。 「自然体験型環境学習指導者研修会」事業では、各研修合わせて延べ42人が参加。参加者が、今後、環境学習の指導に大いに役立てることが期待できた。 「大津こども環境探偵団」事業では、ボランティア組織エコリーダーの企画・運営等の協力により、年間6回の活動を実施し、延べ277人が参加。	H29	3,094	2,372	2,000	環境政策課
	環境学習	環境情報システム整備事業	環境情報システム整備事業では「かんきょう宝箱」や「環境人ホームページ」システムを運用し、年間48万件以上のアクセスがあった。 「身近な環境市民調査」事業では、市民が身近な自然環境や環境問題に関心を高めるとともに、生物多様性を考える契機にするなどを目的とする。市民参加型の身近な環境調査として、バッタの調査を177人の市民調査員の登録を得て実施。472件、総個体数1,672匹のバッタの報告があった。調査結果は、環境学習や環境保全活動等に役立てもらうため、講師の指導の下、冊子と地図ポスターを作成し、市民調査員はじめ関係機関に配布準備を行った。	H29	2,548	2,393	1,000	環境政策課
彦根市	住民との協働 及び 環境学習	琵琶湖岸等清掃活動事業	散在性ごみ対策や地域清掃を目的として、基準日等に多数の市民が参加する清掃活動を支援し、環境美化およびごみ減量対策ならびに琵琶湖の環境保全啓発を推進した。 5/28清掃 参加者数:495人 回収量515kg・6/24清掃 参加者数:1,621人 回収量2,440kg・11/25清掃 参加者:586人 回収量1,520kg ・年間自治会清掃実施回数 380回	H29~H31	19,517	5,538	3,000	清掃センター
長浜市	住民との協働	河川愛護及び3R推進事業	身近な河川愛護事業と資源ごみ分別による3R推進事業に対する自治会に奨励金を交付した。	H29~H31	34,656	10,870	3,000	環境保全課 市民活躍課
近江八幡市	住民との協働	水と緑の市民環境活動事業	白鳥川・琵琶湖畔等の美化活動、魚調査、野鳥観察会等を実施した。	H29~H31	3,450	1,151	1,150	環境課
		河川水質調査事業	市内河川11ヶ所で、2カ月に1回(年6回)定期的な水質調査を実施した。	H29~H31	1,264	421	400	
		環境美化推進活動事業	琵琶湖岸の清掃活動等を行い、地域啓発を実施した。	H29~H31	1,894	631	250	
		ヨシ群落保全事業	ヨシ群落でのヨシ刈取りや清掃を実施した。	H29~H31	2,268	734	700	
		琵琶湖岸清掃業務	琵琶湖岸の打ち上げごみの回収を実施した。	H29~H31	1,037	346	200	
		西の湖ヨシ灯り展	ヨシを中心とした自然物を使用したオブジェとヨシ灯り展を開催した。	H29~H31	4,500	1,417	300	

市町名	区分	事業名(プロジェクト名)	事業実施内容および実施成果等	実施期間	総事業費	事業費	交付金充当額	担当課
						(平成30年度)		
草津市	環境学習	環境学習の推進事業	①琵琶湖に流れ込む市内の主要な河川について水質調査を行い、その結果を市民に親しみやすい人の顔を用いて、HP等で啓発した。 ②道路周辺の生活環境の状況を把握するため、自動車騒音調査を実施した。	H29~H31	35,295	13,095	3,000	環境政策課
守山市	住民との協働	湖岸清掃運動事業	住みやすさ日本一を実感できるまちづくりに向けて、琵琶湖沿いのごみ収集および琵琶湖に繁茂する水草繁茂状況等の調査を実施。 [ごみ回収量等] ○守山市湖岸清掃運動…破碎ごみ(3,370kg)、琵琶湖に浮遊するゴミの収集 参加者 176名 ○赤野井湾ウォッチャー活動支援…水草繁茂状況と外来生物の生息状況調査、ごみ拾い等	H29~H31	1,800	708	625	環境政策課
	環境学習	琵琶湖環境教育事業	児童生徒が琵琶湖環境を中心環境学習を行い、生きる力・問題解決能力を身につけるため、保育園・幼稚園・小学校・中学校において個性ある取り組みを実施。 [実施事業] ○保育園…清掃活動、自然とのふれあい等 ○幼稚園…地域の川の清掃活動、自然環境学習等 ○小学校…河川の水質調査、自然体験活動等 ○中学校…琵琶湖畔での体験学習、環境問題に対する学習等	H29~H31	7,200	2,375	2,375	保育幼稚園課 学校教育課
栗東市	環境学習	自然体験学習事業	宿泊研修が可能な施設、自然体験学習センター「森の未来館」において、やまとこ事業や森林環境学習を推進し、生涯学習の振興を図った。平成29年度森の未来館来館者:延べ8,091人	H29~H31	31,500	10,500	3,000	生涯学習課
	住民との協働	廃プラスチック類リサイクル事業	従来「燃えるごみ」として焼却処理していたプラスチック製品を、「資源ごみ」として分別収集し、再資源化を行う事業。 平成20年度はモデル事業として市内一部地域で開始し、平成21年4月からは市全域で実施した。平成29年度は事業実施から10年目を迎え、さらなるリサイクル率の向上に努めたことにより、環境負荷の軽減等に対する市民一人ひとりの意識が高まることとなった。こうした取り組みが、生活排水による水質汚濁の防止等にも生かされ、琵琶湖の総合保全に寄与することとなっている。平成29年度廃プラスチック類回収実績 673,580kg	H29~H31	330,846	110,170	3,000	生活環境課
野洲市	住民との協働	野洲市環境基本計画普及事業 野洲市環境基本計画推進事業 湖岸美化推進地域清掃等事業	当該計画に定める重点プロジェクト推進のための支援を実施。平成29年度は、里山から川、緑地、田畠、そして、びわ湖までの一連の自然環境の保全や3Rの推進など全12重点プロジェクトの実践を行いました。 あやめ・マイアミ浜等、市民が親しめる湖岸周辺環境美化及び保全対策として、ビーチクリーナー等による清掃を実施しました。	H29~H31	10,434	3,308	2,878	環境課
	住民との協働	河川の草木除去作業及び周辺清掃事業	河川を中心、地元住民参加のもと草木の除去作業及び、周辺清掃活動を行い、それによって出された草木、廃棄物等を一旦指定箇所に集積してから一括処理を行いました。これからの活動により、周辺地域や下流域及び琵琶湖の環境保全に努めました。	H29~H31	5,580	1,696	122 3,000	
湖南市	住民との協働	河川の草木除去作業及び周辺清掃事業	河川を中心、地元住民参加のもと草木の除去作業及び、周辺清掃活動を行い、それによって出された草木、廃棄物等を一旦指定箇所に集積してから一括処理を行いました。これからの活動により、周辺地域や下流域及び琵琶湖の環境保全に努めました。	H29~H31	18,000	5,673	3,000	土木建設課

[単位:千円]

市町名	区分	事業名(プロジェクト名)	事業実施内容および実施成果等	実施期間	総事業費	事業費 (平成29年度)	交付金充当額	担当課
高島市	住民との協働	ヨシ群落保全事業	市内外からのボランティアや地元自治会等市内各種団体と協力して実施することにより、ヨシ群落を良好な状態に保ち継続的な保全活動を実施することができた。	H27～H29	2,194	594	400	環境政策課
	環境学習	マイスクール事業	スクールマニュフェストに基づき自然体験活動や文化芸術活動を実施し、特色ある学校の「顔」づくりを推進することにより、児童・生徒が夢や希望・目標をもって自分の生き方を考える機会を得られた。	H27～H29	17,338	3,937	2,600	学校教育課
							3,000	
東近江市	住民との協働	伊庭の里湖づくり事業	「伊庭の里湖ヨシ保全活動」「ゴミのない伊庭内湖づくり活動」「伊庭内湖の再生を図る研究活動」「伊庭の里湖づくり人材育成活動」「地元の魅力発信」「その他活動」の6つの活動を行った。活動を通じ地元、伊庭内湖を取り巻く多様な組織・団体の関わりの輪がひろがった。また、伊庭内湖周辺自治会を中心とした特色のある取組を支援することにより、伊庭の里湖づくり事業の推進を図ることができた。	H29～H31	9,000	3,000	3,000	生活環境課
米原市		水源の里から琵琶湖まで水環境を守るまちづくり事業	市民が一体となって水環境を守るという意識付けを行い、市内で2か所も日本の名水百選に選定されていること、ほたるの生息地として清らかな川を有することなど、自然に恵まれた環境を後世に引き継ぐ。					
	環境学習	環境改善・普及事業	琵琶湖に流入する承水溝の水草等を除去することにより、通水断面の確保、水質悪化の未然防止また洪水防止などを図るために整備を行いました。	H29～H31	7,500	2,500	1,500	財政課
	住民との協働	地域みんなで環境美化推進事業	市内の各自治会に設置しているごみ集積所の維持管理費などに対して助成を行い、適正なごみの分別、リサイクルの推進またごみ集積所の良好な維持管理を行いました。	H29～H31	7,446	2,446	1,500	財政課
日野町	住民との協働	リサイクル推進事業	自主的に古紙や繊維等の回収を行う地域や団体の支援 エコドームを通じた資源回収の促進や環境啓発展示を実施	H29～H31	10,485	3,278	2,000	住民課
	住民との協働	河川愛護事業	町が管理する河川の浚渫や除草作業を住民自らが実施	H29～H31	7,098	1,868	1,000	建設計画課
							3,000	
竜王町	住民との協働	河川環境美化作戦	地元住民の河川環境美化に対する意識を高め、後世に美しい景観を継承することを目的に、自治会や各種団体が自主的に行う琵琶湖に注ぐ一級河川や普通河川の草刈、浚渫、樹木の刈取りおよび清掃活動支援を行いました。	H29～H31	34,355	9,755	3,000	建設計画課
愛荘町	環境学習	愛荘町さわやかまちづくりプロジェクト さわやかまちづくり推進事業 みどりの少年団育成事業 河川愛護事業	本町に残された河川や田園、里山などの自然環境保全が求められる中、自然環境学習の場として、さわやかまちづくり推進事業の一環である宇曽川水生生物観察会・秋の草花ときのこ観察会等を実施し、自然環境保全の場として、みどりの少年団育成事業・河川愛護事業の一環である小学生や自治会による清掃作業等を実施した。	H29～H31	1,350 600 17,100	450 200 7,027	300 200 2,500	環境対策課 農林振興課 建設・下水道課
		3,000						
		3,000						
		3,000						

[単位:千円]

市町名	区分	事業名(プロジェクト名)	事業実施内容および実施成果等	実施期間	総事業費	事業費 (平成28年度)	交付金充当額	担当課
豊郷町	住民との協働	散在性ごみのない美しいまちづくり事業 環境美化活動事業 字内一斉清掃事業	町内河川敷等の散在性ごみを回収し美化を図った。 各字区民による一斉美化清掃活動を実施し、環境美化を図った。	H29~H31 H29~H31	7,650 3,609	2,349 1,071	300 500	住民生活課 住民生活課
		循環型社会形成モデル事業	ごみ減量化に取り組む地域・団体等に生ごみ処理機を提供し、生ごみを堆肥化し、農作物等の栽培に活用した。	H28~H30	26,183	8,158	2,200 3,000	住民生活課
甲良町	住民との協働	○びわ湖環境美化推進事業 ①犬上川・みな川クリーン作戦 ②環境美化推進事業 ③ごみ減量リサイクル活動事業	・生活排水等の処理指導促進と河川の美化推進活動を実施。 ・住民・企業・行政協働による河川清掃作業を実施。(犬上川クリーン作戦中止) ・河川敷の不法投棄の監視パトロールおよび回収処理作業を実施。 ・生活排水の適正な処理、ごみの分別および資源ごみのリサイクル推進活動等による、地域住民への関心度を高める取り組みを実施。 ・各種団体による資源回収への補助を実施 ・年々不法投棄が減っているが、まだまだ活動は継続していかなくてはならない。 ・このような活動が世代間を通じて自覚し合い、互いに意識がもてるようになっていくことが大切。	H29~H31	564 4,005 8,913	164 1,193 2,723	100 830 2,000	住民課
		○少年少女地域活動事業 ①グリーンファイターズ事業	・様々な自然体験活動を通じて、多くの自然と触れ合い、環境に対する理解を深める学習の実施。 ・小学4年生が自然環境の大切さや尊さを学び、その中でコミュニティーカー力を高める活動を実施。 ・用水路での生物観察、洞窟探検、野外での料理作りなど自然の中から新しいことやものを探求する活動を実施。 ・甲良町を飛び出し、町内ではできない体験ができた。 ・環境が自分たちの生活に直結していることが学べるような活動になっていけばと思う。	H29~H31	700	70	70	社会教育課
							3,000	
	環境学習							
多賀町	住民との協働	次世代に美しい琵琶湖を継承するプロジェクト 河川水質測定事業 青龍山生活環境保全林等管理運営事業 資源回収活動推進事業 木匠塾活動補助事業	河川の良好な水質を保持、次世代に美しい琵琶湖を継承 河川の水質測定を行い、その結果を住民に公表することにより、住民の水質保全意識の高揚を図ると共に、水質保全活動を促した。 地域住民が参加して青龍山内の遊歩道の整備、草刈、下刈り他近辺の維持管理を行った。 地域住民の参画による資源回収への支援を通じてごみの減量化および資源再利用の促進ならびにごみ問題への意識の高揚を図った。 間伐材の利用促進による森林整備支援事業の一環として滋賀県立大学が主催する多賀木匠塾が、町内産の間伐材を利用して遊具や休憩施設を制作する事業への支援を行った。	H29~H31 H29~H31 H29~H31 H29~H31	6,600 3,900 3,000 1,700	2,020 1,300 796 700	300 1,300 700 700	産業環境課 産業環境課 産業環境課 産業環境課
						合 計	228,997	57,000